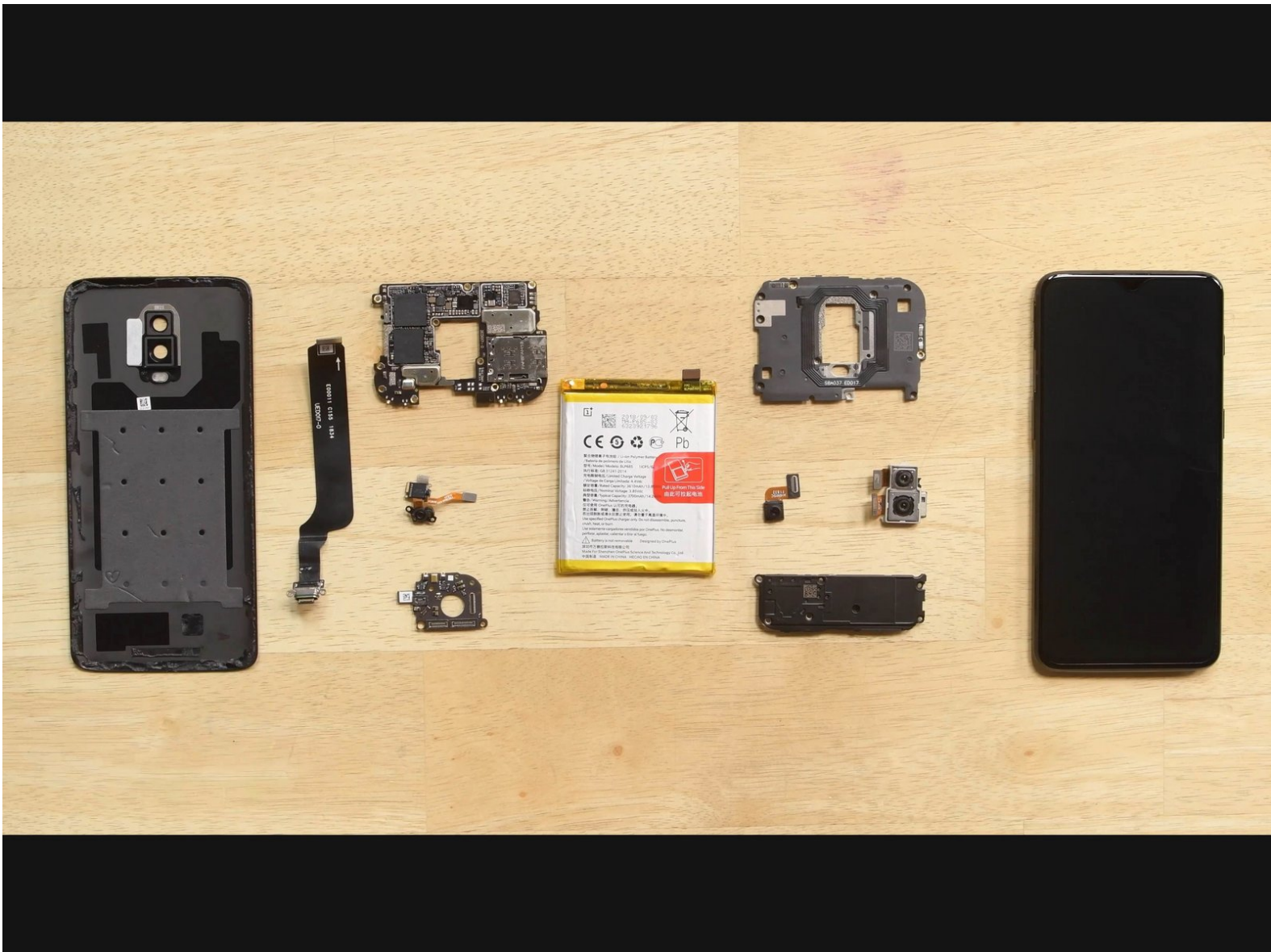




OnePlus 6Tの分解

2018年11月13日に行われたOnePlus 6Tの分解です。

作成者: Michael Degnan

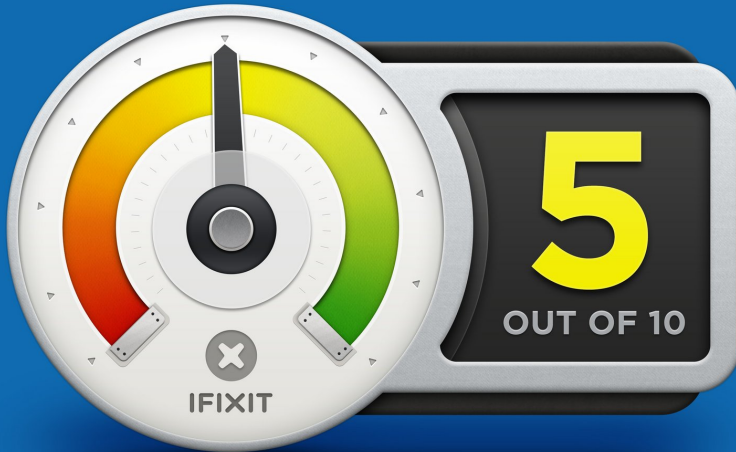


 ツール:

- [Essential Electronics Toolkit](#) (1)

手順 1 — 分解を終えて

REPAIRABILITY SCORE:



- OnePlus 6Tの修理難易度は10点満点中5点です。(10点が最も修理しやすい指標)
- バッテリーを開口できたら、バッテリーは一番最初に取り出せます。接着剤で軽く留められており、プルタブを引っ張れば簡単に外せます。
- 多くのコンポーネントがモジュールタイプで、パーツを個別に交換できます。
- すべてのネジファスナーは標準タイプのプラスネジが使用されています。
- 最も頻度が高い修理はディスプレイの交換ですが、残念ながらデバイスのデザインで優先されていません。(スクリーンを交換するにはデバイス全体を解体しなければなりません)
- ワイヤレス充電の利便性を除けば、フロントと背面どちらもガラス製のため、ひび割れの確率が2倍になります。
- 全ての修理でアクセスしなければならないパーツはリアパネルですが、頑丈に接着剤で固定されています。